

大学生協組合員のみなさま

Peace Now! News Vol.2

From:PN!NAGASAKI

今回のテーマは「Peace Now! NAGASAKIのご案内」

平和を考えるいつもと違う夏、ちょっと特別な夏。

今回のニュースでは、このPeace Now! NAGASAKIがどのようなもので、何を学べるのかということを紹介したいと思います。

興味を持った方はぜひ参加してください！

日時：2014年8月8日～11日

場所：長崎県内各所

※当日の集合場所等は後日発信予定の
携行版をご覧ください。

Peace Now!NAGASAKIとは？

(注)今年度は主に教職員を対象に8月8日～10日の2泊3日
プログラムも実施しています。

このPeace Now!NAGASAKIは、3泊4日で開催し平和について考える体験型プログラムです。フィールドワークや戦争経験者の想いを聞くことで過去を肌で感じたり、様々な価値観を持った参加者同士の交流を通して、私たちの未来に向けてどのような行動をしていけばよいかを考えます。

昨年度の内容を一部紹介いたします。このニュースを見たまなさまの参加を心からお待ちしています。



【平和祈念式典】

式典に出席をし、祈りを捧げます。



【資料館見学】

当時の写真や爆弾投下までの経緯などさまざまな展示を見て学びます。



【フィールドワーク】

実際の防空壕を見たり、爆弾が落とされた場所を見て感じます。



【討論】

テーマに沿って、今まで見て感じたことを自分の言葉で話したり、聴いたりして想いを深めます。

長崎はどのようなところ？

広島への原爆投下から3日後の8月9日午前11時2分、長崎に2発目の原子爆弾がアメリカ軍B-29爆撃機から投下されました。この爆弾は、広島に投下されたウラン235を原料としたものと異なり、プルトニウム239を原料にしたより強力な原子爆弾でした。長崎は三菱重工を中心とし、軍需産業が栄えていました。

また、隠れキリシタンの里でもあり「怒りのヒロシマ、祈りのナガサキ」とも言われています。

〈浦上天主堂遺壁〉

原爆によって倒壊した被爆当時の浦上天主堂の、南側の壁の一部を移設したものです。近くで見ると爆風による石柱のずれや焦げた跡など、損傷の痕がよくわかります。壁上の石像はザベリオと使徒です。

この遺壁は長崎市民が戦争を忘れることがないようにという想いがあるため、ここに残されています。



〈原爆落下中心碑〉

原爆落下中心地を示すもので、中心碑の下部分には原爆で亡くなられた149,266名(2009年8月9日現在)の方々の名前を納めた原爆殉難者名奉安があります。また、この碑を中心にして『死の同心円』と呼ばれるものが地面に描かれています。『死の同心円』とは、原爆投下日以降に原爆症で日を追うごとに亡くなっていった人々の徐々に広がる原爆死を表しています。



諸々のお知らせ-今後の発信物/申込〆切-

★今後の発信物

【6/9(月)】Peace Now! News vol.4-6

⇒Peace Now!NAGASAKIに関しては、vol.5で扱います。内容としては、セミナー参加前に最低限の知識をつけてもらえるものを予定しています。

【6/30(月)】Peace Now! News vol.7-9

⇒Peace Now!NAGASAKIに関しては、vol.8で扱います。内容としては、セミナー当日の詳細についてです。集合場所等、必要事項はこちらで確認をお願いします。

★申込〆切

【7月4日(金)】〆切

早めの申込をお願いします。

発行：全国大学生協同組合連合会 平和と社会的課題委員会
作成：PeaceNow!NAGASAKI2013 現地実行委員会

PeaceNow!2014に関するお問い合わせは全国大学生協連学生委員会まで。

TEL : 03-5307-1124 FAX : 03-5307-1180 HPアドレス <http://www.univcoop.or.jp/>

【担当 木津谷甫】 Email : kitsuya.hj@fc.univcoop.or.jp